

# 伊藤 正信 議員

無所属クラブ

## 市民のニーズに応える 行政運営について

問

町から市になり、行政運営のあり方が変わってきており、市民ニーズに応える市政、行政が求められている状況の中で尋ねる。

- (1) 協議会、推進委員会、運営協議会などの組織を市はどのように考えているか。
- (2) 委員の中には、数多くを兼任している状況や、選考の中に補助金団体があるのではという市民の声を聞くが市の考えはどうか。

しっかり整理する  
時間をいただきたい

答  
総務課長

(1) 審議会、協議会などは、行政の新たな政策課題等の対処に際し、外部の専門的な知識や経験等を活用し、利害関係者の参加による公正かつ適正、妥当な結論を導き、及び市民の参加により広く民意を反映するという機能が、行政の機能を補完するものと考えている。

答  
市長

(2) 人員構成の中には条例、要綱、要領で定められている充て職的なところもある。選考については団体の検討してもらっているが、慣習的なものがある。

ある。

兼任しているという声については、公募制度を活用し、さらなる改善をしていきたい。

## 行政が取り組むべき今後の 防災・減災について

問

自主防災組織が市内に50団体設置され、それぞれの防災・減災の役割が明確になってきた。こうした状況の中で行政の取り組みについて尋ねる。

- (1) 伊勢湾台風などの経験を学校や地域で、防災訓練のときに語り合うなど、みずからの命をどう守るかということを進めるべきではないか。
- (2) 自主防災組織で、計画を立て地域で取り組んでいる。そこに行政がリーダーになり計画すべきと考えるが。

答  
防災安全課長

(1) 先人の知恵や過去の経験を学ぶことは極めて重要であり、避難場所や安全な地形などは大参考になる。と理解しており、過去の経験と融合しながら進めていくことは必要なことであると認識している。今後は、そのようなことも含め、防災対策を考えていく。

答  
市長

(2) 職員がそれぞれの自治会の自主防災組織の避難訓練等に今以上に積極的に参加するように話をした。一緒に体験をしながら、職員がリーダーシップを発揮していくことを考えている。

## 道路管理の基本的な 考え方について



修繕前



修繕後

◀緊急修繕された市道  
(鯛浦町地内)

問

道路の突発的に発生する補修・修繕や拡幅・拡大、新設など、予算化をされる場合、応急処置をされる場合等について尋ねる。

## 修繕を必要とする状況を 発見したら連絡してほしい

答  
土木課長

軽微な修繕や緊急的な修繕は、可能な限り早い対応を心がけ、道路パトロールを毎日実施しているが、目が行き届かないところもある。市民の皆さん、区長、区長補助員、議員からの情報をお願いしたい。